

予 算 要 求 資 料

令和4年度6月補正予算

支出科目 款：(08)土木費 項：(05)都市計画費 目：(04)都市公園費

事業名【新】地域の交流人口拡大に向けた緊急対策事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

都市建築部都市公園整備局 都市公園課 活用推進係 電話番号：058-272-1111(内3772)

E-mail：c11669@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 50,000 千円 (現計予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	50,000	0	0	0	0	0	0	0	50,000
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

・6つの県営都市公園を対象に、令和3年3月に「新・岐阜県都市公園活性化基本戦略」を策定し、アフターコロナ社会への対応を図る取組みをハード・ソフトの両面にわたって実施している。

・今後の県営都市公園は、ゲートウェイとしての機能強化や安全・安心な空間の提供など、多様な役割が求められていることから、各公園への横展開や他の観光施設等と連携した取組みが必要である。

(2) 事業内容

①ローズツーリズムイベント(ぎふワールド・ローズガーデン)

市町とも連携し、県内のバラにまつわる商品開発・販売実験、イベント等を開催

②健康ウォーキング・県産品イベント(ぎふ清流里山公園)

ウォーキングコースを使用したウォークラリーイベント、県内牛乳等とコラボしたイベントを開催

③ナイトパークの開催(養老公園)

ナイトイベントとして施設のライトアップや、屋外ステージイベント、縁日などを開催

④県の農畜水産品を活用した食イベント(世界淡水魚園)

県内産の野菜、食肉、水産品等の販売・飲食することができるイベントを開催

⑤森の生き物観察会・健康ウォーキングイベント(百年公園)

森の生き物に触れることができる観察会や、健康増進ウォーキング、ウォークラリーイベント等の開催

- ⑥生き物ふれあいフェスタ（各務原公園）
園内で移動動物園を開催

(3) 県負担・補助率の考え方

(4) 類似事業の有無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	50,000	指定管理料 ぎふワールド・ローズガーデン 10,000千円 ぎふ清流里山公園 10,000千円 養老公園 10,000千円 世界淡水魚園 10,000千円 百年公園 9,000千円 各務原公園 1,000千円
合計	50,000	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・岐阜県都市公園活性化基本戦略
- ・岐阜県成長・雇用戦略
 - 7 成長分野ごとの施策、 (3) 観光分野
主要観光地再生プロジェクト (1) 県営公園誘客促進プロジェクト

(2) 後年度の財政負担

基本戦略に基づき、ソフト・ハード両面において、継続して活性化策に取り組んでいく。

(3) 事業主体及びその妥当性

戦略に基づく活性化事業（指定管理者が指定管理者業務として行うものを除く）であり県が主体となって実施する。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
地域の交流人口の回復を支援するため、県営都市公園への来園者のV字回復を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R1)	R2年度 実績	R3年度 実績	R4年度 目標	終期目標 (R7)	達成率
①県営都市公園来園者数	7,672,498	5,586,890	6,336,197	7,252,148	10,000,000	
②						

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。 県営都市公園の新たな方向性と実施する施策を示す「新・岐阜県都市公園活性化基本戦略」を令和3年3月に策定し、一層の誘客効果を図っている。</p>
令和3年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和4年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない</small></p>	
(評価)	コロナ禍にあって、県営都市公園への来園者は大きく減少しており、未だコロナ禍以前の水準に回復していない。
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価)	本事業は単年度事業として実施するもの。 令和3年度は、前年度比10%以上の来園者増となっている。このトレンドをしっかりと牽引していく必要がある。
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている</small></p>	
(評価)	本事業は単年度事業として実施するもの。 来園者増につながるイベントを厳選して実施する。

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を考慮しつつ、イベント時期を決定する必要がある。</p>

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 本事業は単年度事業として実施するもの</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など</p>	